

美唄



あゝ寒波、ドカ雪と暮らす空知地方

今冬は道内、特に空知地方は雪の多い年で苦労している。発表によると12月の初めで、すでに平年の11月、12月の2ヵ月分の積雪があったのにその後1ヵ月間の降雪量がそれを上回る量であるのには、うんざりしている。札幌でも1月11日現在で80cmを越え、3年振りとの発表があった。

スキー場と雪まつり関係者は喜んでいるかも知れないけれども、各自治体は除雪費の増大に頭の痛いことであろう。岩見沢測候所の発表では同市の1月11日で、累計で5 m 40cm、積雪量1 m 12cmで昨年同日63cm、平年同日64cmのほぼ2倍で、雪まつりが2月初旬に空知地方で予定されているが、今年に限っては雪あつめの心配は全くなしとしながらも、今後の大雪が気がかりでか、うかない顔のようとか。何ごとによらず、すぎたるはなんとやら。

雪をかく 横顔ばかり 北の町

(雨田 実記)

